

# 株式会社 大伸社 様

## 再発見されたDataSpider Servistaが実現した 配送業務の大幅省力化



右から、

管理部部長 横井国義氏設計監理係長 荒賀敏明氏管 理 部 長峰和子氏配送課課長 湊 優一氏配送課係長 中村育子氏配送課係長 中村育子氏配送課係長 中村育子氏配送課係長 中村育子氏配送課係長 本生真理氏

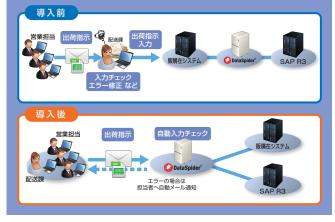
高級カタログや全国で開催されている美術展の図録など、高度な印刷技術でビジネスを展開する株式会社大伸社。お客様に印刷物を発送する配送センターのシステムにDataSpider Servistaを採用し、手作業によるデータの二重入力を解消したことで、配送業務の大幅な省力化に成功しました。

課題

営業から送られるExcelの出荷指示を 準基幹システムに手作業で再入力していた。

解決

DataSpider Servistaの 自動処理により、準基幹システムへの 出荷指示の入力が自動化された。



#### 配送業務における 出荷指示データの二重入力が 問題に

株式会社大伸社は、販売促進用のカタログを中心とする高級印刷物を制作する企業です。最近は、長年培ってきた高度な印刷技術を用いて、美術展の図録や芸術家の作品集を手がけたり、独自の手法を用いたマーケティング調査などの新しいビジネス分野にも進出し、高い評価を得ています。

同社の特色は、複雑な販促ツールの制作行程の上流(調査・企画・デザイン)から下流(印刷・製本)までを一気通貫で手がけていること。その最終段階を担うのが、同社の配送センターです。拠点の営業担当者から出荷指示が届くと、配送センターから全国のお客様に印刷物が発送されます。ただし、配送業務には人手の部分があり、その負荷が以前から問題になっていたと、配送課課長 湊 優一氏は次のように説

明します。

「出荷指示の内容は、販売・購買・在庫管理システム(販購在システム)に入力する必要があります。しかし、Excelデータを取り込む機能がないため、営業から届いたExcelの出荷指示を配送センターで再入力する必要があったのです」(湊氏)

そこで同社では、手作業による入力業務を自動化する新しい配送システムの検討を開始しました。ここで浮かび上がったのが、以前から利用していたDataSpider Servistaでした。

準基幹と基幹システムをつなぐ DataSpider Servistaが 新しい配送システムにも 適用可能と判断

大伸社では、2002年にSAP R3を導入して以来、SAP R3は主に財務機能として、また販購在システムは生産管理を主として併用してきました。そして、この2つのシステムをつないでいるのがDataSpider

Servistaでした。設計監理係長 荒賀敏明 氏は、次のように説明します。

「管理部門での業務改善として販購在システムとSAP R3とのデータ連携にDataSpider Servistaをすでに利用していたので配送業務の改善にも、このソフトが活用できるのではないかと判断したのです」(荒賀氏)

新しい配送システムの開発はNSDが担当。安定稼働している販購在システムには手を付けないという大前提のもと、2012年4月からプロジェクトがスタート。約7ヶ月の開発期間をへて、2012年11月、新しい配送システムが無事稼働を開始しました。



配送センター(事務所

### 株式会社 大伸社 様

#### Excelの出荷指示書を **DataSpider Servistaが** 受け取って処理し、 販購在システムに自動入力

新しい配送システムでは、拠点の営業 担当者からメールの添付ファイルとして送 られてきた出荷指示書(Excelファイル)を 自動チェックし、問題がなければ、販購在 システムに自動入力します。入力に問題が あれば、営業担当者に自動的に送り返し、 再入力を促します。「新しい配送システム の効果は絶大だった」と、管理部部長 横井 国義氏は次のように語ります。

「入力負荷が軽減されたのはもちろんで すが、これまで現場に張り付いていた配送 管理者が、お客様先を訪問して配送に関 する情報を引き出したり、アドバイスした りと、上流業務により多くの時間を割ける ようになりました」(横井氏)

また、大伸社が扱う印刷物は、大量生産 される工業製品とは異なり、すべてのアイ テムが特注品であるため、印刷物によって 出荷形態も異なれば、お客様からの出荷 指示もさまざまで、出荷先の形態も多岐 にわたります。このため、従来はシステム を介さず手作業で対応していましたが、今 では、条件さえ整えば、1,000件以上の出 荷データでも瞬時に基幹システムへの投 入が完了するようになりました。

#### 再発見された DataSpider Servistaによる さらなる業務効率化に期待

ただし、イレギュラー対応など、お客様 のニーズにきめ細かく対応するためには、 どうしてもマンパワーに頼らなくてはなら ない部分があり、そこは長年培ったノウハ ウできめ細やかな対応を行っています。と はいえ、全体で見ると、業務量を大幅に削 減することに成功したため、「削減できた マンパワーを、配送課の仕事の幅を広げ

ることに振り向けていきたい」と湊氏は意 気込みます。

Excelが入力のフロントであるため、さ まざまな機能が利用できて、安心感につ ながったと、データ入力を担当する配送 課係長 中村育子氏は次のように説明し

「いつも使っているExcelを入力のフロ ントとして活用できたことが安心感を生み、 システムのスムーズな導入につながった と思います。これも、フロントを自由に設 計できるDataSpider Servistaのメリット だと思います」(中村氏)

今回のプロジェクトにより、配送業務の 大幅な省力化に成功した同社では、 DataSpider Servistaの他業務への活用 も検討されています。管理部 長峰和子氏 は、次のように説明します。

「営業や生産の現場では、まだまだ紙に 頼っている業務が少なくありません。そう した業務でDataSpider Servistaを活用 できれば、今回と同様の効果が期待でき ると思います。ぜひ検討したいと考えてい ます」(長峰氏)

大伸社にとって、DataSpider Servista は社内で使われていた既知のツールでし た。しかし、今回のプロジェクトによって、 DataSpider Servistaが再発見されたと 言えるのではないでしょうか。再発見され たDataSpider Servistaは、同社のさらな る業務効率化に、今後も活躍することにな りそうです。



管理部部長 横井国義氏



設計監理係長 荒賀敏明氏



配送課課長 湊 優一氏



部 長峰和子氏 理

#### お客様情報



#### Daishinsha

#### 株式会社 大伸社

大阪本社 大阪市東成区深江北二丁目14番1号

資本金 1億3,200万円

代表者 代表取締役社長上平諭

従業員 248名(2012年5月現在)

設 立 1952年

URL http://www.daishinsha.co.jp/



APPRESSO、APPRESSOロゴ、DataSpider、DataSpiderマークServista、Servistaロゴ、アプレッソ、サービスタ、データスパイダーは、株式会社アプレッソの商標または登録商標です。 その他の会社名、製品名、サービス名等は、各社の登録商標または商標です。この事例リーフレットは2013年9月に実施した取材内容に基づいて作成しています。

#### 開発・販売元



### 株式会社アプレッソ

〒112-0014

東京都文京区関口1-20-10 住友不動産江戸川橋駅前ビル2F

TEL: 03-4321-1111(代表) FAX: 03-4321-1112 http://www.appresso.com/ E-mail: info@appresso.com



#### 株式会社 NSC

■本 社 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-101 ワテラスタワー ■大阪支社 〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20 堂島アバンザ 21F ■名古屋支社 ■福岡事業所

http://www.nsd.co.jp/

(DataSpider®に関するお問い合わせ窓口)

E-Mail: DataSpider@nsd.co.jp 【関東地区】公共・通信事業部公共・通信システム営業部 Tel:03-3257-1176 【関西地区】産業第二事業部 産業システム1部 Tel:06-6442-1311

●お問い合せは